

## 目標達成計画

事業所：グループホーム金さん銀さん

作成日：平成 23年 6月 16日

市町村受理日：平成 23年 6月 20日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の避難訓練は実施できているが、緊急時の備蓄品に足りない物があったり、具体的に地域の皆さんの協力が必要な部分や問題点が明確にされていない。	避難訓練に地域の皆さんにも参加してもらえる体制を整えていく。	緊急時の避難場所については、6月の広報誌に載せ、家族に知らせる事となっている。足りない備蓄品は準備していく。より実践的な避難訓練を実施する。	12ヶ月
2	33	終末期が視野に入ってからへの対応はできているが、入居時等早い段階での本人や家族の意向の聞きとりができていない。	本人や家族の意向を、入居時等や適時に確認できる体制を作っていく。終末期を視野に入れた、職員1人1人の知識の向上。	会議や勉強会等で学ぶ機会を作っていく。法人本部と話し合いながら、事業所としての方針を明確にしていく。本人・家族の意向確認を継続していき、把握する。	12ヶ月
3	11	外部研修については、職員の自主性に任されている。	法人本部や管理者が、職員1人1人の学びたい事を把握し、実現していく為の支援をする。	日々の業務の中で不安な事等を、職員がお互いに相談していく。研修予定等の資源を職員に提示したり、研修に参加しやすい仕組みを作っていく。	12ヶ月
4	52	脱衣室の窓やドアが広く、中が見えすぎる。冬の寒い季節には脱衣室が寒くなるので、現在ついている暖房の交換や追加等、検討が必要。	景色も楽しんでいただきながら、利用者にとって居心地の良い空間となる。	訪問調査時の口頭でのアドバイスを受けて、窓と浴室ドアについては、景色が見えつつも羞恥心に配慮できるよう、ステンドグラス風の物を貼った。暖房については、秋には現在より大きめの物に変更する事となっている。	4ヶ月
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。